

あなたの暮らしへ『刷新』か、大型事業『継続』か

県と共に栗東市選出県議会議員として実現した20のこと(抜粋)

- 1 栗東市が財政再建団体とならないよう県からの長期の財政支援
- 2 新駅跡地後継プランと東部工業団地への二プロファーマ企業誘致
- 3 県立図書館オープンと「公文書管理条例」の制定
- 4 済生会滋賀県病院へのドクターヘリ誘致
- 5 軽度・中等度の難聴児童への補聴器購入補助(県立講話学校含む)
- 6 新型コロナウイルス感染症者の宿泊施設を新設(東津東ホテル・ルートイン東津東)
- 7 RD産業廃棄物問題解決と跡地活用への県有地化
- 8 保育士不足解消に対応するための人材確保と保育施設の増設
- 9 クマ・シカ・イノシシ対策の獣害備置と啓発学習、農業者への機構集積協力金配分額の増額
- 10 平成25年台風18号被害からの安養寺山・金勝川周辺の復旧復興工事
- 11 滋賀県議会議員定数削減[平成27年4月改選から47人を44人へ]
- 12 バス・タクシーの交通インフラ整備向上のため県から市への財政支援
- 13 国1・国8バイパス、雨水幹線他県道整備と金勝・美山・中ノ井河川改修、交差点防護柵・橋梁新設
- 14 川辺県営住宅新設・小平井県営住宅のバリアフリー化と駐車場整備
- 15 関西広域連合議会理事として県観光振興と九品の滝(栗東市井上)の観光地化
- 16 県立高校へのエアコン設置とトイレの洋式化、聾学校・特別支援学校の教育環境整備
- 17 放課後児童クラブ(学童保育)の施設充実と指導員の福利厚生待遇面の向上
- 18 通学路の防護柵・外灯新設とカラー舗装化、交通安全標識と信号設置
- 19 県議会スポーツ議員連盟創設と国スポ・臨スポの招へい開催、施設改修(希望ヶ丘他)
- 20 「文化振興条例」制定とコロナ禍での芸術文化団体の県独自の財政支援



HPをCheck下さい

完全無所属 滋賀県議会議員

九里学レポート 令和8年 VOL.64
Kunori Manabu Report



暮らしやすさを
実感できる栗東へ
暮らしを守り、未来を創る



九里学

プロフィール
昭和38年7月23日生まれ(子ども3人、6人家族)
金勝川、栗東中、栗東高等学校卒業(第6期生会長)
難治大学経営学部経営学科卒業
大阪大学人間科学部社会教育専攻
大和ハウス工業株式会社東京支社建設事業本部勤務
(東京ディズニーランドや海軍関係等の建設に多く携わり)
その後、ふるさと栗東市(当時栗東町)に帰し、栗東芸術文化会館から、栗東歴史民俗博物館、栗東市民体育館、野洲川体育館などで芸術・文化・スポーツの各種事業をプロデュース。栗東市民・滋賀県民の方々と一緒に競、七日、スポーツ大会、創作ミュージカル、オーケストラづくり等数多く携わり、その後、滋賀県議会議員として活動する(5期目)
これまで、滋賀県議会議員、滋賀県議会議員選挙区議員、滋賀特別区議会議員、環境・福祉・都市計画委員長、土木・交通常任委員長、行政特別区議員、環境広域連合議員(滋賀県代表)、チーム47代表の要職を数々歴任。
【令和8年度所属委員会】
観光文芸部・県土・交通常任委員会、農林部・森林・防災特別区議員 在任中

ホースパークを縮小し、生活重視へ

編集・発行 暮らしやすい栗東をつくる会 付録資料
〒520-3015 滋賀県栗東市安養寺8-3-1-12
ホームページあり!

編集・発行 暮らしやすい栗東をつくる会 付録資料
〒520-3015 滋賀県栗東市安養寺8-3-1-12
(事務所・自宅) 〒520-3001 滋賀県栗東市東部409-3 ☎ 8313@kunori-try.jp (発行責任者/九里学・編集責任者/米津達)

3つの要える

市民の市民による市民のための栗東へ

- 1 財政構造の転換
(予算の使い道を要える)
- 2 財政構造の転換
(予算の使い道を要える)
- 3 財政構造の転換
(予算の使い道を要える)

4つの要える

人まんなか主義

- 1 人まんなか主義
- 2 都市開発
- 3 産業創出
- 4 市政再構築

5つの要える

安全・環境

- 1 安全・環境
- 2 医療・福祉
- 3 交通・インフラ
- 4 経済・雇用・働き方
- 5 教育・子育て

暮らしやすい栗東を創るための9つの政策の柱

9つの政策で地元栗東を「安心して暮らしやすく」と実感できるまちにしたい

